

エンド・オブ・ホワイトハウス (2013)

OLYMPUS HAS FALLEN

メディア 映画

ジャンル アクション サスペンス

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 120分

初公開日 2013/06/08

公開情報 アスミック・エース

映倫 PG12

【キャッチコピー】

必ず、救出する

【解説】

「トレーニング デイ」のアントワーン・フークア監督、「300 <スリーハンドレッド>」のジェラルド・バトラー主演で贈るサスペンス・アクション。テロリストに占拠され、“鉄壁の要塞”と化したホワイトハウスを舞台に、たったひとり潜入に成功した元シークレット・サービスの主人公が、人質となった大統領の命と世界の命運を懸け、決死の戦いを繰り広げるさまをスリリングに描く。共演はアロン・エッカート、モーガン・フリーマン。

2年前、大統領付きのシークレット・サービス、マイク・バニングは、事故に巻き込まれた大統領を救うため、大統領夫人を見殺しにしてしまう。以来、大統領付きを外され、しがたないデスクワークに甘んじる日々を送っていた。そんなある日、ホワイトハウスがアジア系テロリスト集団の奇襲攻撃によって占拠され、大統領を人質にとられてしまう。警備に当たっていたシークレット・サービスも全滅し、大統領代行に任命されたトランブル下院議長をトップとする最高司令部では、手詰まり感が漂い始めていた。そこに、ホワイトハウス内部から緊急連絡が入る。それは異変に素早く反応し、たったひとり潜入に成功したマイクからのものだった。トランブルは、誰よりもホワイトハウス内部を熟知するマイクに、最後の望みを託すことを決断するが…。

【クレジット】

監督	アントワーン・フークア	Antoine Fuqua
製作	アントワーン・フークア	Antoine Fuqua
	ジェラルド・バトラー	Gerard Butler
	アラン・シーゲル	Alan Siegel
	エド・カテル三世	Ed Cathell III
	ダニー・ラーナー	Danny Lerner
	マーク・ギル	Mark Gill
	製作総指揮	アヴィ・ラーナー
ダニー・ディムボート		Danny Dimbort
トレヴァー・ショート		Trevor Short
ボアズ・デヴィッドソン		Boaz Davidson
ジョン・トンプソン		John Thompson
ハイディ・ジョー・マーケル		Heidi Jo Markel
脚本	クレイトン・ローゼンバーガー	Creighton Rothenberger
	カトリン・ベネディクト	Katrin Benedikt

撮影	コンラッド・W・ホール	Conrad W. Hall	
プロダクション デザイン	デレク・R・ヒル	Derek R. Hill	
衣装デザイン	ダグ・ホール	Doug Hall	
編集	ジョン・ルフーア	John Refoua	
音楽	トレヴァー・モリス	Trevor Morris	
出演	ジェラルド・バトラー	Gerard Butler	マイク・バニング
	アーロン・エッカート	Aaron Eckhart	ベンジャミン・アッシャー大 統領
	モーガン・フリーマン	Morgan Freeman	アラン・トランブル下院議長
	アンジェラ・バセット	Angela Bassett	リン・ジェイコブス長官
	ロバート・フォスター	Robert Forster	エドワード・クレッグ陸軍参 謀総長
	コール・ハウザー	Cole Hauser	ローマ
	フィンリー・ジェイコブセン	Finley Jacobsen	コナー
	アシュレイ・ジャッド	Ashley Judd	マーガレット・アッシャー大 統領夫人
	メリッサ・レオ	Melissa Leo	ルース・マクミラン国防長官
	ディラン・マクダーモット	Dylan McDermott	フォーブス
	ラダ・ミッチェル	Radha Mitchell	リア・バニング
	リック・ユーン	Rick Yune	カン